

# Elazzio

## SEAT COVER



**TOYOTA**  
**NOAH**  
**VOXY**  
**ESQUIRE**

専用シートカバー取付説明書

1037/1571/1573  
1575/1582

# Clazzio

## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

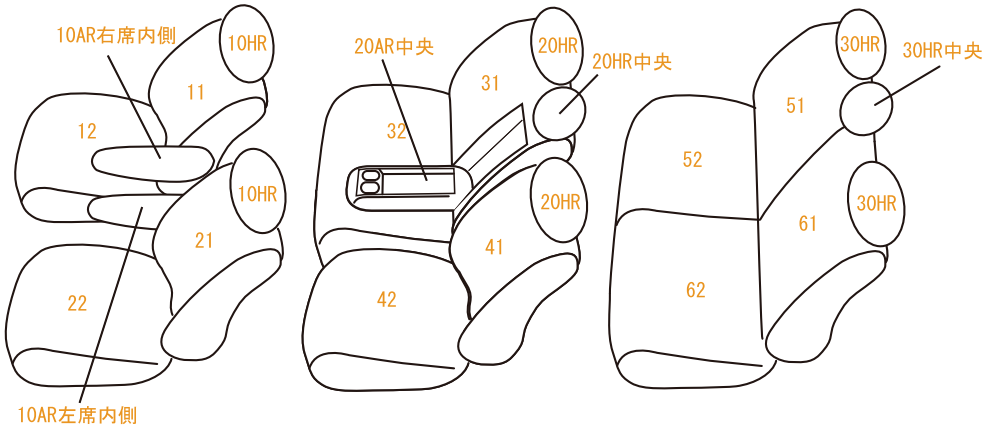
※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P~2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P~10P
2 列目座面の装着方法	…> 11P~12P
2 列目背もたれ・アームレストの装着方法	…> 13P~18P
3 列目座面の装着方法	…> 19P~21P
3 列目背もたれの装着方法	…> 21P~22P
1 列目・2 列目ヘッドレストの装着方法	…> 23P~24P
3 列目ヘッドレストの装着方法	…> 24P~25P
1 列目アームレストの装着方法	…> 26P
助手席シートバックテーブルの装着方法	…> 27P~28P
コンビニフックの装着方法	…> 29P~30P
完成図	…> 30P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 31P~32P

※ 5人乗り車は3列目の説明は省略してご確認ください。

## 本製品シート形状とパーツの名称



※5人乗り車は2列目までのシート形状になります。

### 取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (12mm / 14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この商品では上記の工具を使用します

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

## ⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

# Step 1

## …> 1 列目座面の装着方法



- 1 始めにシート背面からシート裏に回っている生地を、図のように外します。生地はゴムでシート裏に引っ掛けて固定されています。



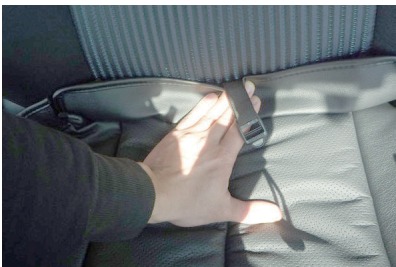
- 4 シート背面から生地を引き出します。サイドエアバッグ装備車は配線の固定を外して端に寄せます。快適温熱シート装備車は図のように配線部分をかわして生地を引き出します。



- 2 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 5 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行ってください。  
※快適温熱シート装備車・サイドエアバッグ装備車は、シート背面の配線に気を付けて生地を入れ込んで下さい。



- 6 カバー外側・内側の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。  
※助手席側のシートベルトバックルとシートの隙間が大変狭くなっていますが、生地を端からしっかり入れ込んでいくことで、きれいに収まります。





- 7 外側後方は隙間が狭くなっています。生地を矢印方向へ向けて入れ込むようにすると生地が入り込みやすくなります。



- 10 シート背面からベルトを引き出して、5ページ4番で引き出した生地についているバックルに通します。



- 8 シート付け根部分の生地を図のように入れ込みます。



- 11 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますので、ご注意ください。



- 9 カバー前方に付いている3本のベルトを、スライドレバー、シート裏の金属バーの上を通してシート背面へ回します。



- 12 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

## Step 2

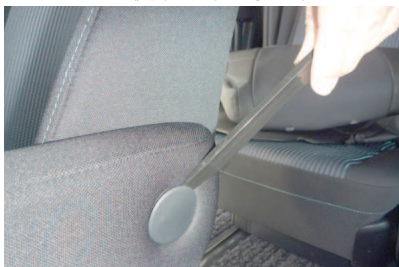
## …> 1列目背もたれの装着方法



**注意**

サイドエアバック装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバックについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

※コンビニックを使用するには、カバー装着前にコンビニックを外して、カバーには穴開け加工が必要です。コンビニックを使用される方は、29P30Pのコンビニックの加工方法をご覧下さい。コンビニックを使用されない場合は、コンビニックは外さずにそのままカバーの装着を行って下さい。



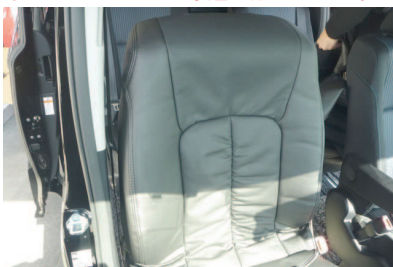
- 1 始めにアームレストを外します。図のプラスチックキャップをへらなどを使用して外します。



- 2 ソケットレンチなどを使用してアームレストを固定しているボルトを外します（ソケット1.4mm）。



- 3 ボルトを外すとアームレストが図のように外れます。



- 4 カバー両側面のファスナーを開けておきます。カバーをシートのラインに合わせて、シート肩口の生地がしっかり張るようにかぶせます。



- 5 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。始めに台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 6 生地の伸びを利用して台座を取り出します。革を使用したカバーでは、革が伸びないため、台座を取り出す際、若干生地が裂ける場合があります。少し生地が裂けても台座のフチに隠れますので、作業は焦らず慎重に行ってください。

※助手席シートバックテーブル装備車は、テーブルをシートから外してカバーの装着を行います。シートバックテーブル装備車は27P28Pと一緒に確認していただき、カバーの装着を行って下さい。



- 7 背もたれと座面との隙間に生地を入れ込みます。入れ込む生地にカバー固定用のフックが付いているので、生地を入れ込む際は、フックで座面カバーやシート表皮を傷つけないようにご注意ください。



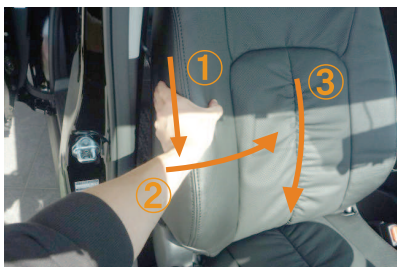
- 10 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 8 シート背面から生地を引き出します。



- 11 ファスナーを全て閉じ、ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



- 9 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



- 12 8番で引き出した生地に付いているブラフックを、シート表皮を固定している金属の芯部分に引っ掛けて固定します。



- 13 ブラックを固定すると図のようになります。  
フックが引っ掛かり辛い場合は、14番をご参照下さい。



**注意**

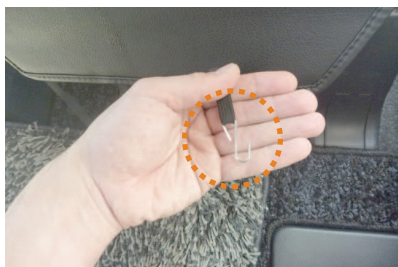
サイドエアバックが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバックが開かない可能性があり、危険です。



- 14 ブラックを固定する前に、フックの隙間にヘラなどを差し込み、フックの隙間を少し広げておくとフックが引っ掛かりやすくなります。



- 15 5ページ1番で外したシートの生地を元に戻します。



- 16 カバー背面に付いているゴムに付属している金属フックを取り付けます。



- 17 金属フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 18 シートの背面下は図のようになります。



- 19 シート付け根のフチに、図のように生地を入れ込みます。



- 20 サイドエアバッグ装備車は、サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。  
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。  
助手席も同様に取り付けます。



- 21 助手席シートバックティッシュポケット装備車は、図のようにティッシュを使用することが可能です。しかしカバーを装着することにより、ティッシュを出す際の抵抗が増し、ティッシュが途中で切れたりする場合があります。ティッシュは抵抗を避けるように斜め下へゆっくり引き出すと、切れずに取り出せます。

## Step 3

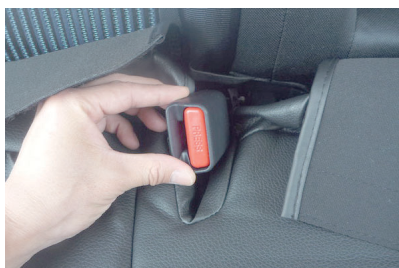
## …> 2列目座面の装着方法



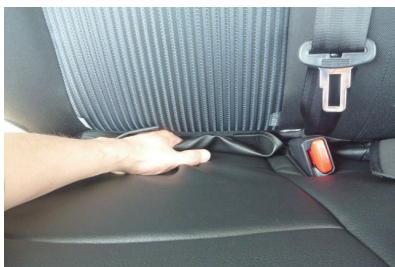
- 1 シートベルトバックルを固定しているベルトを外します。



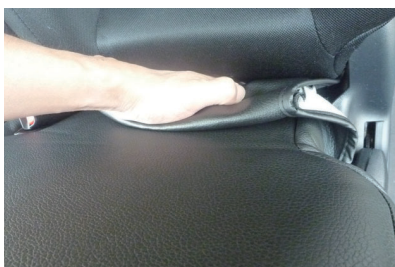
- 2 側面のファスナーを開けた状態で、シートを跳ね上げて、シートのラインに合わせてシート先端からカバーをかぶせます。



- 3 1番でベルトの固定を外したシートベルトバックルを、カバーで埋まってしまわないように表に出します。



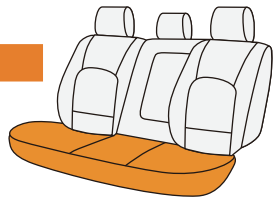
- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際シートの背面へ向けてではなくシートに巻き込むようにして入れ込み、生地がシート裏から出てくるように入れ込みます。



- 5 アームレストの下部部分も4番同様に、シートに巻き込むようにして生地を入れ込みます。



- 6 図は4番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出しています。しかしこれは間違った装着の仕方です。正確な装着方法は12ページ7番をご覧ください。



7 11ページ4番、5番で入れ込んだ生地をシートを跳ね上げて、シート裏の隙間から前側に向かって引き出します。



10 7番で引き出した生地とシート裏の生地をマジックテープで固定します。



8 カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



11 シートベルトバックルを固定しているベルトを加工穴から取り出して、元通りに固定します。



9 カバー裏の加工穴と、シートの土台に付いている図の丸いゴム状の受け位置を合わせます。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。形状は異なりますが、助手席側も同様に取付けます。

## Step 4

# …> 2列目背もたれ 2列目アームレストの装着方法

※助手席側背もたれは、18ページ32番からご確認下さい。



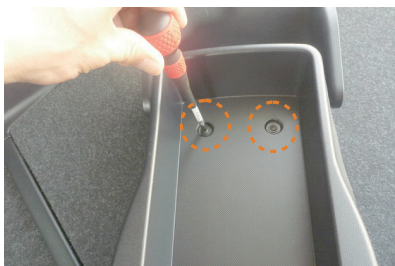
- 1 シート内側面のファスナーを、シートの内側からファスナーの先端を取り出して、図のように開けます。



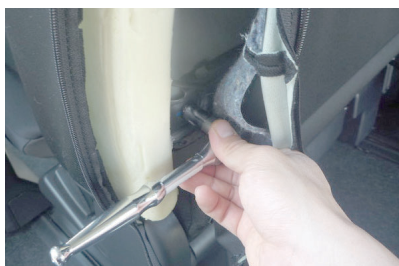
- 4 ナットを外すと、アームレストがシートから外れます。



- 2 ファスナーを開けた部分からシート表皮をめくると、シート内側でアームレストを固定しているナットが見えます。



- 5 アームレストにカバーを装着します。図のネジ2本をドライバーを使用して外します。



- 3 ソケットレンチなどを使用して2番で見えたナットを外します。(ソケット12mm)



- 6 ボックス部分を矢印方向へスライドさせるように引くと、アームレストからボックスが外れます。





- 7 アームレスト付け根部分のパーツを外します。ソケットレンチなどを使用して、側面のボルトを外します。(ソケット12mm)



- 10 アームレスト先端部分の角を、指で押し潰しながら、カバーを引っ掛けるようにしてアームレスト全体にカバーをかぶせます。



- 8 パーツを矢印の方向へゆっくり引きながら慎重に外します。



- 11 カバーのラインを整えます。  
8番で外したパーツを元に戻します。



- 9 アームレストの付け根からカバーをかぶせます。



- 12 ボックスをアームレストに戻します。図の矢印位置にツメがあります。ツメの位置を意識して元に戻します。この際カバーは、前後のプラスチックパーツが付いた生地をアームレストとボックスの内側へ入れ込みます。側面の生地はこの時点ではまだ内側へは入れ込みません。



- 13 ネジを締めてボックスを固定します。この際緩めに固定して、14番の作業後再度ネジを締め直して下さい。



- 16 カバー背面のファスナーを開けて、シート中央にあるシートベルトの内側にカバーを通します。



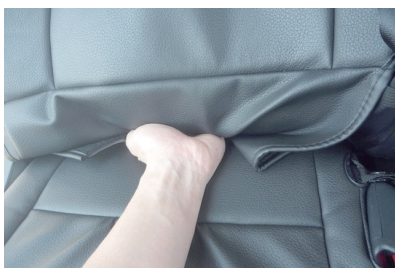
- 14 カバー側面の生地をアームレストとボックスの隙間に入れ込みます。カバーの生地を側面側へ寄せながら入れ込み、13番のネジを締め直し固定します。



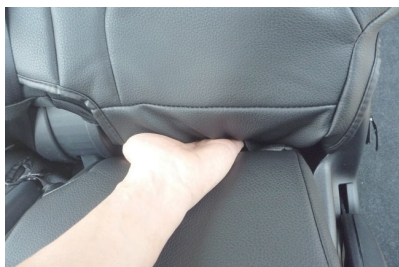
- 17 シートを包み込むようにシートのラインに合わせてながら、カバーをシート全体にかぶせます。



- 15 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。アームレストは16ページ22番からシートに戻します。



- 18 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



19 アームレストの下部もシートの間隙に生地を入れ込みます。



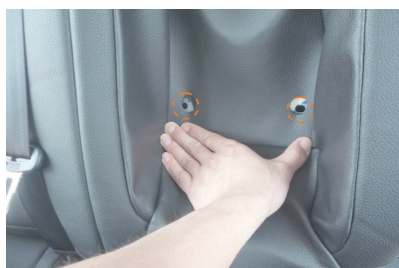
22 アームレストをシートに戻します。



20 シート背面から生地を引き出します。



23 シート背面のカバーとシート表皮をめくりながら、13ページ3番でアームレストを外した時と同様に、ソケットレンチなどを使用してアームレストを固定します。



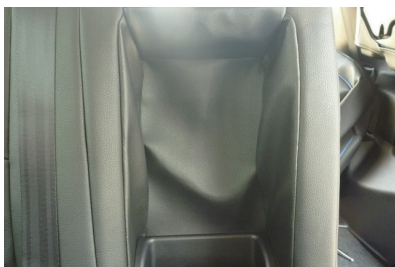
21 アームレスト収納部に生地を馴染ませながら、カバーの加工穴とアームレストを固定するボルト穴の位置を合わせます。



24 シート表皮のファスナーを閉じて、ファスナーの端を表皮の内側に戻します。



**25** ヘッドレストの台座を取り出します。



**28** アームレスト収納部は、カバーを装着後すぐには生地がシートに馴染みません。図のように生地がたるみます。



**26** カバー背面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



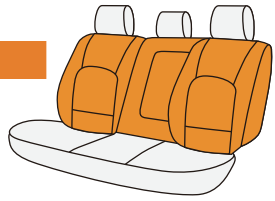
**29** 収納部のたるみを解消するには、アームレスをきっちり収納した状態で、できれば一週間ほど置いていただくと、生地が収納部の形状に馴染み、たるみが緩和されていきます。



**27** 中央のシートベルトが出ている台座のフちに、へらなどを利用して生地とファスナの端部分を入れ込みます。



**30** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれとアームレストの完成です。



**31** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれとアームレストの完成です



**34** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



**32** 2列目助手席側背もたれです。シートのラインからずれないように、カバーを左右均等に引き下げてシート全体にかぶせます。



**35** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出して、カバー背面下の生地とマジックテープで固定します。



**33** ヘッドレストの台座を取り出します。



**36** カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。

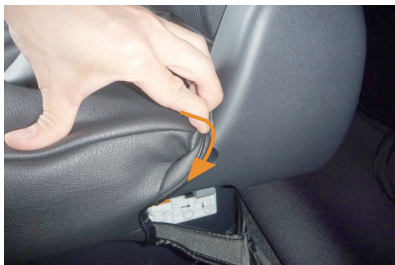
## Step 5 3列目座面の装着方法

※シートカバーを装着することで3列目シート跳ね上げ時、車体側にロックをかける際、シートを車体側に押すサポートが必要になります。

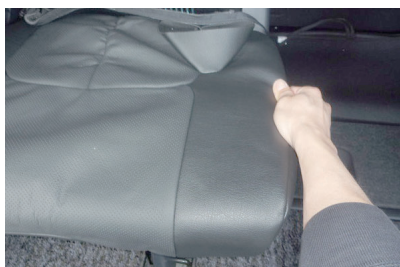
カバーは上記の作業に考慮して、最小限の厚みにしていますが、予めご了承下さい。



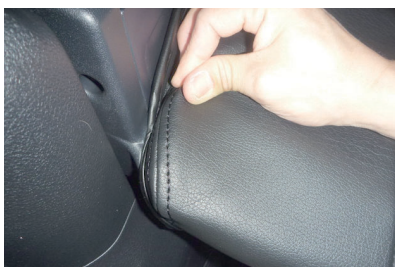
- 1 シートを斜め45度程度跳ね上げた状態でシートを固定している脚部分をかわして、カバーを前から後ろへかぶせます。



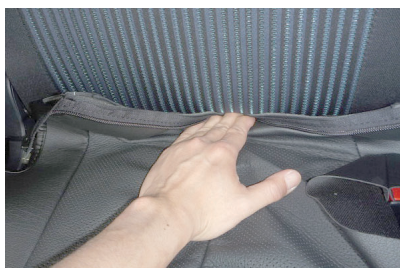
- 4 シート内側の付け根部分に生地を巻き込むようにかぶせます。



- 2 シートをフロアに固定して、カバーをシートのラインに合わせます。



- 5 シート外側の角に、生地がしっかり張るようにシートに馴染ませます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 カバー外側面の生地をシートに巻き込むようにして、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



7 カバー外側の図の位置に付いているマジックテープを、シートの裏から取り出せるように入れ込みます。



10 7番で入れ込んだマジックテープをシート裏から引き出して、シート裏のマジックテープと固定します。



8 19ページ3番で入れ込んだ生地を、背面から引き出します。



11 8番で引き出した生地とカバー背面の生地を寄せ合いながら、ファスナーを慎重に閉じて固定します。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



9 シートを跳ね上げて、図の切込み穴からシートを跳ね上げた際に、シートを固定するベルトを通します。ベルトは間違えて長方形の穴に通さないようにして下さい。長方形の穴は通したベルトをシート側に固定する際のロック部分に位置を合わせます。



12 シートを跳ね上げる際に使用するレバーに生地が掛からないよう、レバーの内側に生地を通します。



## Step6

## 3列目背もたれの装着方法



13 シート裏は図のようになります。



1 カバー外側面ファスナーを開いて、シートのラインに合わせてかぶせます。



14 シートベルトバックルが出ているフチに生地を入れ込みます。



2 ヘッドレストの台座を取り出します。



15 カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



3 シート付け根のフチに生地を入れ込みます。





- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



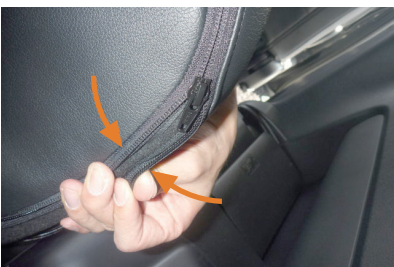
- 7 5番で引き出した生地とカバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



- 5 シート背面から生地を引き出します。



- 8 カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 6 カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます



- 9 3列目シートを跳ね上げて、車体側にロックをする際、ロックが車体側まで届かない場合は、図のようにシートの角を押して固定するようにして下さい。

## Step 7 …→ 1、2列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分程折り返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。  
カバーは板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 2** ヘッドレストのラインに合わせてカバーを左右均等に引き下げ、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト底面で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 4** 前後のブラックを固定します。



- 5** ブラックは板状のプラスチックを生地と一緒に折り返して、フック側に巻き込むように入れ込み固定します。



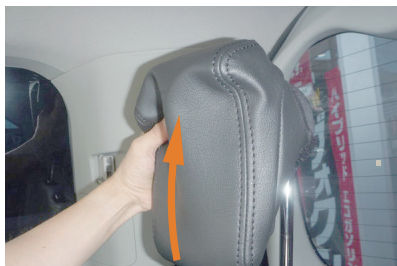
- 6** ヘッドレスト底面は図のようになります。



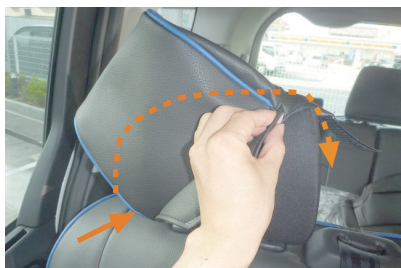
## Step 8 3列目ヘッドレストの装着方法



**7** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



**1** 3列目両サイドのヘッドレストは、図のようにヘッドレストの先端にカバーを引っ掛けるようにして、下から上へかぶせます。



**8** 2列目両サイドのヘッドレストは、ヘッドレストの片側（左下の矢印部分）のフチにカバーを引っ掛けるようにして、シート全体に慎重にかぶせていきます。固定方法は1列目ヘッドレストと同様です。



**2** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



**9** 2列目中央のヘッドレストは、ヘッドレストの先端にカバーを引っ掛けるようにして、矢印方向へかぶせます。固定方法は1列目ヘッドレストと同様です。



**3** ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト底面で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



4 1、2列目同様にブラックで固定します。



7 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



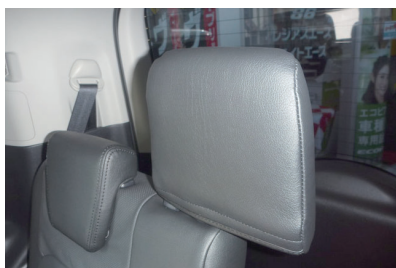
5 ヘッドレストをシートに戻します。  
カバーのラインを整えて、3列目ヘッド  
レストの完成です。



8 ヘッドレスト裏で前後のマジックテープを  
固定します。



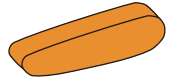
6 3列目中央ヘッドレストです。  
カバーを半分程折り返した状態で、ヘッド  
レストのラインに合わせてかぶせます。こ  
ちらはオスのマジックテープが付いている  
方が前になります。



9 カバーのラインを整えて、3列目中央ヘッ  
ドレストの完成です。

## Step 9

### …> 1 列目アームレストの装着方法



アームレストカバーは装着前の形が若干ねじれているように見えますが、仕様上問題ありません。装着をすればアームレストのラインに沿った形になります。※合成皮革のシートはアームレスト本体が少し固いため若干小さく感じられるかも知れませんが、じっくり作業を行って頂くときれいに装着出来ます。



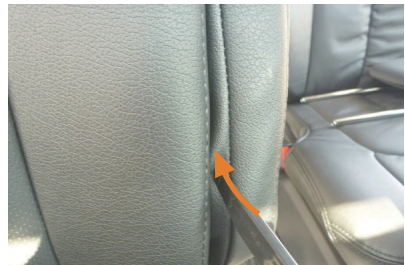
- 1 カバーを半分程裏返した状態で、アームレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。  
※この状態でカバーをいったんアームレスト全体にかぶせておくと、生地が馴染み**3番**の作業が行いやすくなります。



- 2 アームレストをシートに戻します。  
※ブラキャップを付け忘れないようご注意ください。



- 4 ヘラなどを使用して、アームレスト付け根の隙間に生地をしっかりと入れ込みます。



- 5 アームレストを起こして、アームレスト付け根の隙間に生地をしっかりと入れ込みます。

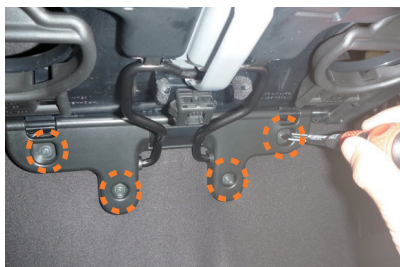


- 3 アームレスト全体にカバーをかぶせながらアームレストの付け根部分に生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。生地の端が折り曲がると装着しづらくなるため、生地の端が折り曲がらないようにかぶせます。生地を無理に引っ張ると裂けますので、作業は慎重に行ってください。



- 6 カバーのラインを整えて、1 列目アームレストの完成です。

## 助手席シートバックテーブルの装着方法



- 1 カバーを装着する前にテーブルをシートから外します。テーブルを起きます。テーブルはシート背面にネジで4か所固定されています。ドライバを使用して、ネジを4か所とも外します。



- 2 ネジを4か所外して手前に引くと図のようにテーブル部分が外れます。



- 3 土台のプラスチックパーツを外します。図はプラスチックパーツを外した後の断面になります。プラスチックパーツは上側に下向きのフックが3か所、下側に突起した部分が2か所あります。



- 4 3番の位置を意識して、まずは下側の突起を浮かすようにして手前に抜き出します。力を入れすぎるとプラスチックパーツが変形する恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



- 5 次にプラスチックパーツを上へ持ち上げるようにして、上側のフックを外します。これでシートバックテーブル上側の土台が外れます。



- 6 シートカバーを助手席背もたれに装着します。シート背面の穴開け加工している位置と、ネジ穴やフックの掛かる位置が合っているかを確認します。穴位置がずれている場合はシートカバーの装着がずれている可能性があります。その場合はシートカバーの装着を再度調整して下さい。



7 土台のプラスチックパーツをシートに戻します。カバーを装着したことで生地が厚み分、少々戻し辛くなっています。5番で外したフックを引っ掛けるように戻して、4番の突起部分も穴位置を合わせて固定します。



8 テーブル部分を元に戻します。テーブルにも突起があります。テーブルの突起部分とシートの固定用穴位置を合わせて元に戻します。



9 1番で外したネジを4か所固定します。シートバックテーブルはこのように外して元に戻します。



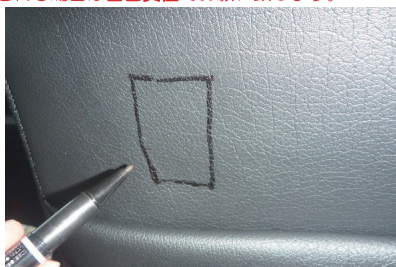
10 助手席シートバックテーブル装備車のシート背面の完成図です。

## コンビニフックの加工方法

この車のコンビニフックは上下のツメで固定されています。ツメで固定されているタイプのコンビニフックは固定が元々強くない為、シートカバー装着後、元に戻せなくなる場合があります。コンビニフックを、ご使用されるにあたりカバーに加工をされる場合は**自己責任**でお願い致します。



- 1 フックを出して、フック下のツメをヘラなどで軽く起こします。ツメを起こしながらフックを手前に引くとシートからコンビニフックが外れます。



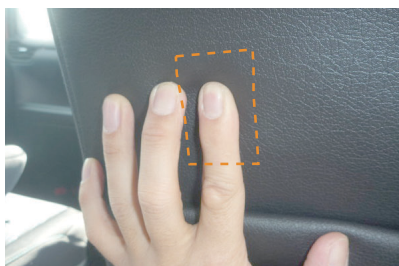
- 4 確認した位置に図のように印を付けます。始めは若干小さめに印を付けるようにして下さい。



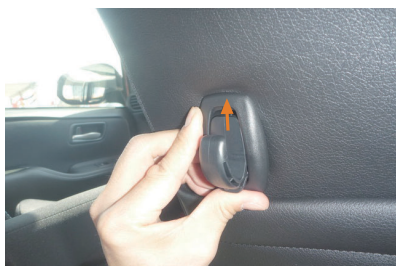
- 2 コンビニフックの側面図です。図のように下のツメがかなり小さいため固定が強くありません。下のツメの山がかけたりすると固定が出来なくなります。



- 5 印に沿って、生地を図のように切り取ります。生地を切る際は、シート表皮を傷付けたりしないように、作業は慎重に行ってください。



- 3 背もたれカバーを装着します。コンビニフックを元に戻すのに穴を開けますので、加工後は背もたれカバーをずらしたりできません。穴開け加工をする前に、背もたれカバーにずれなどが無いかしっかりと確認して下さい。カバーの上から指でコンビニフックの固定位置を確認します。

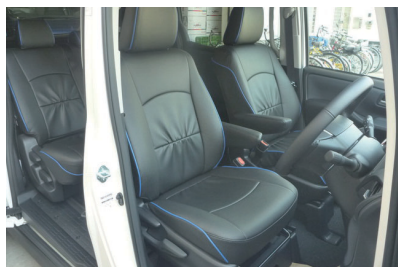


- 6 コンビニフックをシートに戻します。2番の図を参考に下から上へ、上のツメをまず引っ掛けて、押し込み下のツメを引っ掛けます。固定後はコンビニフックを軽く引っ張りしっかり固定できているか確認して下さい。





7 コンビニフックの完成です。



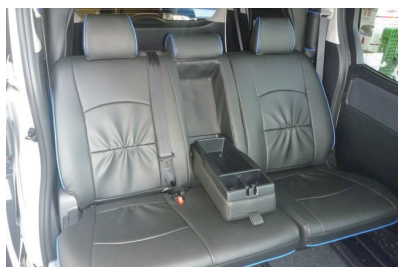
1 列目



8 補足です。  
6番の作業でどうしてもコンビニフックが固定できない場合、シート側の留め具を少し手前側に起こすと、コンビニフックが固定されやすくなります。

これを行うには、マイナスドライバー、もしくはそれに近い代用品を用意します。図のように真横から用意した工具を差し込みてこの原理でコンビニフックの下のツメが引っ掛かる金属の留め具を手前に起こします。数値にして**1~2mm**程度です。これで再度コンビニフックを元に戻すようにお試しください。

※こちらは無理に行くとシートのフレーム自体を变形させかねません。作業は慎重に、**自己責任**で行って下さい。



2 列目



3 列目



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## …> 生地別メンテナンス方法

### ウルトラスエード

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

#### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



### ファブリック

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816